

令和3年1月12日

会員各位

公益社団法人 戸田市シルバー人材センター
理事長 熊木 保衛

新型コロナウイルス感染症の感染予防に向けた対応について（通知）

このことについて、1月7日に埼玉県を含む1都3県に新型コロナウイルス感染に対する緊急事態宣言が発令されました。

また、戸田市においても新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続いており、さらなる感染拡大の防止に向けた対策が取られている状況となっております。

会員の皆様におかれましては、引き続きご自身の体調把握に努めていただき、感染の予防及び感染拡大の予防に向け下記の事項について、徹底していただきますようお願いいたします。

記

1. 体調管理の徹底について

- ・毎日、朝の体温測定をし、自身の健康状況の管理をしてください。
- ・発熱や風邪の症状が有る場合は、就業・外出等をしないようお願いします。
- ・手洗いや手指の消毒の徹底をお願いします。
- ・感染防止のためマスクを着用してください。

2. 不要不急の外出の自粛の徹底について

- ・不要不急の外出は控えて頂き、感染拡大防止にご理解、ご協力をお願いします。

3. 3つの密を避けることについて

- ・①換気の悪い密閉空間、②多数が集まる密集場所、③間近で会話・発声する密接場面、を避けてください。
- ・毎時の換気を行ってください。
- ・人と人との社会的距離（ソーシャルディスタンス）の確保を行ってください。

裏面へ

4. 感染リスクが高まる「5つの場面」を避けましょう

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の中でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



新型コロナウイルス感染症対策分科会の資料を引用

5. その他

- ・シルバー人材センター事務局では

発熱などの症状がある方の来所・入室を制限。

体温計を設置し、必要に応じて来所者・入室者の体温を測定。

来所・入室をする際は、マスクの着用。

事務所受付は、遮蔽物による飛沫感染予防。

入会手続き等、対面で行う際の飛沫感染予防遮蔽の対応。

等の感染予防対策を行っております。

- ・本通知内容につきましては、状況の変化により変更となる場合があります。最新の内容につきましては、戸田市シルバー人材センターのホームページでも公開しております。

ホームページは、「戸田市シルバー人材センター」を開き、「活動情報ーイベント情報（コロナ関連）」に掲載しております。また、事務局へもお気軽に問い合わせください。

- ・感染や感染の疑いの場合は、必ず、速やかにシルバー人材センター事務局へ連絡してください。また、感染の不安や就業の不安などにつきましても、事務局にご相談頂きますようお願いいたします。

○お問い合わせ

戸田市シルバー人材センター事務局 048 (434) 0411